

“ハンズオン”

SOLIDWORKSを利用した0（ゼロ）からの構想設計手法

LIVE配信
アーカイブ配信

7日間視聴可能

★日時：2026年2月27日（金）10:00～17:00

★受講料：1名 49,500円（消費税込）

★会場：WEB受講のみ（Zoomシステム）

同一セミナー同一企業同時複数人数申込みの場合 1名44,000円

※LIVE配信／アーカイブ配信（7日間視聴可能）

★受講資料：製本テキスト（受講料に含む）

※別途テキストの送付先1件につき、配送料1,210円（内税）

SOLIDWORKSを扱えることと、SOLIDWORKSで設計できることは全く違います。寸法や拘束を早く作る操作ではなく、構想段階で必要な要件整理、配置検討、動作モード検証、レビュー資料生成、設計根拠の可視化まで、実務モデルを使いながら体系的に習得できます。

構想設計・検証・意思決定を短時間で行える方法をハンズオンで習得できる特別セミナー！

【講師の言葉】 3次元CADを活用した構想設計の重要性が高まる中、本講習では設計者が上流工程で必要とする“考えるための3D”の使い方を、実務に沿ったハンズオン形式で習得できます。

要求仕様の整理から基本レイアウトの立案、構造検討、検討ポイントの可視化までを一連の流れとして体験し、CAD操作のテクニックではなく、短時間で設計判断に直結するモデルの作り方を学びます。

受講後には実際の業務にすぐ応用できる構想モデルや検討プロセスを持ち帰ることができます。

【受講形式】 WEB受講のみ ※本セミナーは、Zoomシステムを利用したオンライン配信となります。

※SOLIDWORKSがインストールされているパソコンをご用意できる方。

【予備知識】 機械設計一般、SOLIDWORKSの基本スキル（部品モデリング・アセンブリ作成）

【受講対象】 SOLIDWORKSを利用している設計者、2次元CADでの構想設計を脱却したい設計者

前提条件：SOLIDWORKSがインストールされているパソコンをご用意できる方

【習得知識】 1) SOLIDWORKSで完結できる構想設計手法

2) 設計ノウハウの蓄積と利用方法

3) 効率的な設計検証方法 など

【講師】 3Doors株式会社 代表取締役 高橋 和樹 先生

SOLIDWORKS社 ソリューションパートナー 東京大学 工学部 非常勤講師（3次元設計）

1. 構想設計段階から3DCADを利用する効果（座学）

- 1-1 開発プロセスと構想設計の現状
- 1-2 構想段階で検討すべきこと
- 1-3 3DCADによる構想設計と、その効果

2. SOLIDWORKS実習（ハンズオン）

- 2-1 構想計画図の作成
 - ・パンチャーを題材に機構検討を2次元ベースで行う
 - ・部品構成を検討する
 - ・機構図でストロークやモーメント計算などを行う
 - ・3次元の参照要素を準備する
- 2-2 計画図への3次元部品配置
 - ・レイアウトパーツ手法を実践する
 - ・部品の準備（参照要素などを作成）
 - ・構想計画図への仮想部品配置
 - ・部品の概略形状のモデリング

2-3 動作モードの設定

- ・パンチャーの2つの状態を作成（レバーが上の場合と押している場合）
- ・コンフィグレーションを利用した動作モードの作成

2-4 レイアウトを考慮した部品設計

- ・干渉チェック機能の活用（ケアレスミスの低減）
- ・アセンブリファイルで個々の部品を設計
- ・センサー機能で設計スペックを監視

2-5 設計ノウハウを部品・アセンブリに埋め込む

- ・デザインバインダーでDR議事録、設計計算書などをモデルに紐付け保存
- ・コメント機能の活用・ハイパーリンクの活用
- ・SOLIDWORKSの検図機能を利用

質疑・応答

◆セミナーお申込要領

- ・弊社ホームページの申込欄又は、E-mailかFAXにてお申し込みください。
- ・受付後、受講票・請求書等をメールで送信します。
- ・開催日の8日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。

◆申込書：2026年2月27日：セミナー

会社名： 部署名：
住所：
TEL： FAX：
氏名：
Email：

◆申込先



TH企画セミナーセンター



株式会社TH企画

〒108-0014 東京都港区芝4丁目5-11 芝プラザビル5F

TEL: 03-6435-1138

FAX: 03-6435-3685

Email: th@thplan.comURL: <https://www.thplan.com/>

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。

検索

TH企画

サイト内
キーワード検索0227
(開催日)